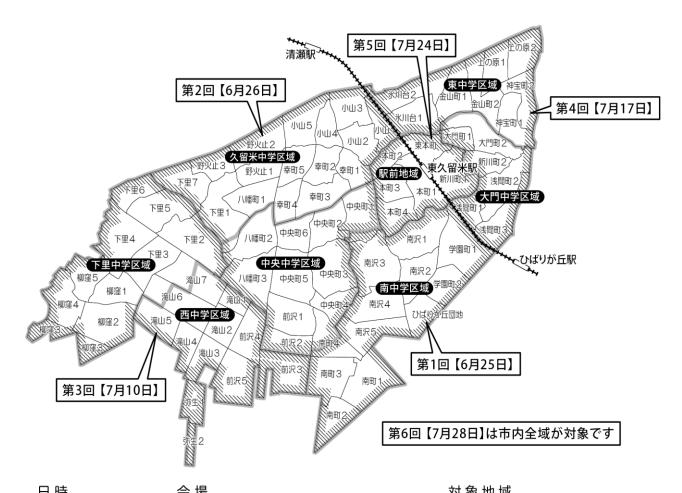
東久留米市都市計画マスタープラン 中間見直し 地域別懇談会(平成23年度第1回)実施報告

目次

開催状況
 開催状況 1
1. 東中学区域(北東部地域)3
2. 大門中学区域(南東部地域)8
3. 駅前地域(駅周辺地域)12
4. 久留米中学区域(北部地域)15
5. 中央中学区域(中央部地域)1
6. 南中学区域(南部地域)24
7. 西中学区域(西部地域)30
8. 下里中学区域(北西部地域)37

開催状況

(1) 開催日別会場と、これに対応した中学校学区域等



	日時	会 場	对
1	6月25日(土) 13:45~	南部地域センター / 講習室 1・2 (ひばりが丘団地185)	【南中学区域】 学園町全域、ひばりが丘団地全域、中央町一丁目 4~7番、南沢全域、南町一丁目~三丁目・四丁目1~6番
2	6月26日(日) 13:45~	東久留米市役所 / 701会議室 (本町3-3-1)	【中央中·久留米中学区域】 小山全域、幸町全域、中央町一丁目 1~3番·8~19番、二丁目~六丁目、前沢一丁目·二丁目、 南町四丁目7~10番、下里一丁目·七丁目、野火止全域、八幡町全域
3	7月10日(日) 13:45~	西部地域センター / 講習室1・2・3 (滝山4-1-10)	【西中・下里中学区域】前沢三丁目~五丁目、滝山全域、 下里二丁目~六丁目、柳窪全域、弥生全域
4	7月17日(日) 13:45~	東部地域センター / 講習室 (大門町2-10-5)	【東中・大門中学区域】 上の原全域、神宝町全域、金山町全域、 氷川台全域、大門町全域、新川町二丁目、浅間町全域
5	7月24日(日) 13:45~	東久留米市役所 / 701会議室 (本町3-3-1)	【駅前地域】東本町全域、新川町一丁目、本町全域
6	7月28日(木) 18:30~	東久留米市役所 / 703会議室 (本町3-3-1)	市内全域

(2)居住地別の参加人数(人)

開催日	全体	1 東中 北東部	2 大門中 南東部	3 駅前 駅周辺	4 久留米中 北部	5 中央中 中央部	6 南中 南部	7 西中 西部	8 下里中 北西	ほか
6月25日(土)	13	1				2	10			
6月26 日(日)	15	2		3	6	4				
7月10 日(日)	16							13	2	1
7月17 日(日)	16	12	2			1		1		
7月24 日(日)	6	1		5						
7月28 日(木)	14	3	3	3		1	1		1	2
全体	80	19	5	11	6	8	11	14	3	3
土件	100.0%	23.8%	6.3%	13.8%	7.5%	10.0%	13.8%	17.5%	3.8%	3.8%

(3) 年代別の参加人数(人)

年代別		全体
90 代以上	1	1.3%
80代	5	6.3%
70代	23	28.8%
60代	25	31.3%
50代	10	12.5%
40代	13	16.3%
30代	3	3.8%
20代以下	0	_
合計	80	100.0%

(3)性別の参加人数(人)

性別		全体
男性	53	66.2%
女性	27	33.8%
合計	80	100.0%







1. 東中学区域(北東部地域)の懇談会の結果

1. 東中学区域。	(グループ1/2)	
	· 項目	内 容
①地域で大切にしたい宝物さがし (地域の魅力となる資源、 地域に愛着を感じさせる資源)		 ・黒目川、金山緑地保全地域、氷川台緑地保全地域、宝泉寺 ・団地内のみどり(桜、ケヤキ) ・金山緑地、氷川緑地、野草園 ・黒目川沿いの遊歩道、落合川 ・畑 ・学校(東中、4 小) ・旧い通り
②地域の解決 したい課題 (分野別)	拠点・日常よく利 用する施設	・銀行がない。郵便局が混む。 ・病院、市役所連絡所、郵便局。 ・商店街が寂れている。 ・特別養護老人ホームは要らない。
		→現在ある施設(病院、市役所出張所、郵便局、コミュニティホール)の拡充を図る。→商店街の拡充は必須。→拠点と居住地を結ぶバスサービスの拡充。
	道路・交通	・県境通りが混んでいる。新座市と東中の境の道路の幅員が狭い。・西武池袋線の立体交差化が必要。・団地内道路の安全性向上(通行止め)。金山緑地脇の道路を広くする。・施設整備(横断歩道の白線が薄くなっているところ、道路の穴、坂道、街路灯)・バスサービスの向上(市内循環バス、上の原〜昭和病院)
	住まい環境	・団地建替えや公務員宿舎跡地の活用(どうなっていくのか?) ・農地と住宅地の共存 ・団地のみどりが伸び放題。 ・休憩(富士見テラス)施設がほしい。 ・ゴミ処理問題。(廃油の受付所がない。ごみ収集 BOX 周辺が不法投棄の 場所になっている。ゴミの持込は無料扱いに) ・UR 家賃を安く。 ・孤独死問題の解決を。
	水とみどり	・黒目川の親水化 ・緑地や農地の保全、市民農園を増やしてほしい。 ・施設整備と清掃管理。

	防災・防犯ほか	・みどりがうっそうとして、夜は暗いところがある・非常時の井戸の位置がわからない。・農家の屋敷林が手入れされていない。・非常時のための防災訓練を広範囲で実施すべき。・プレイパークの整備と防災施設の設置。・街路灯の設置。
③地域の主		●団地再生(跡地利用、機能向上)●バス路線、サービス水準の向上●森・緑の整備と保全
④地域の 将来像	将来像のフレーズの鍵 となる言葉	・低層住宅地
	将来像のフレーズ (鍵を組み合わせ、 フレーズに)	・歩道が安全なまち・電柱のないまち・帰宅してほっと憩えるみどりのまち

⑤その他

- ・東日本地震後、センターのお風呂の営業日が、半分に減らされたのは、コミュニケーションの場の確保という 面からは問題。
- ・なぜ、東部地域センターのテレビが買えないのか? 縦割りの予算配分のせいか?

1. 東中学区域	(グループ2/2)	
]	項目	内 容
①地域で大切にしたい宝物さがし (地域の魅力となる資源、 地域に愛着を感じさせる資源)		・黒目川、金山緑地保全地域、氷川台緑地保全地域、宝泉寺 ・神山堂阪公園 ・黒目川は昔よりもきれいになった ・東久留米団地のゆったりとした空間やみどり、建て替え後の跡地 ・何もないけど暮らしやすい場所
②地域の解決 したい課題 (分野別)	拠点・日常よく利用する施設	 ・上の原交番の隣接地を利用した中心的な商業地区の整備 ・東久留米団地の建て替え跡地を活用して、高齢者の福祉施設や医療施設を導入 ・住民が日常必要になる店舗や医療、出張所など利便施設の整備。ただしフルセットの整備は不要 ・市境と捉えず、上の原を中心とした拠点形成を、新座と連携しながら考えるべき ・新たな産業を導入するには用途地域の緩和が必要 ・団地の建て替えによって西友など既存の商店街はどうなるのか・マルエツから氷川神社までの商店街は、広場や集まれる場所がない・文化施設がほしい(美術館など) ・全市民が使える多目的グラウンドの整備(老若男女、健康促進のため)
	道路・交通住まい環境	 ・坂が急で、狭い。特に改善したい坂はマルエツ横の坂など3箇所。ただし、拡幅しても自動車の交通量が増えてしまうので、一方通行化、電柱の改善など道路の使い方を工夫するのが大切 ・都市計画道路が整備されれば変わるかもしれないが、駅前からの通りを東久留米団地に向かって左折する交差点はややこしくて安心して渡れない ・東西方向に通る自転車用の道路(氷川台〜金山) ・マルエツの坂は歩道付にする ・団地建て替えや公務員宿舎跡地の活用(どうなっていくのか?) ・農地と住宅地の共存 ・以前の賑やかな状態に戻したい。このままではゴーストタウンになってしまわないか ・団地の新陳代謝を進めるには、子育て支援施設を導入して若い世代を取り込むことが必要

	水とみどり	・黒目川の親水化(とくに大門大橋付近)
		・緑地や農地の保全
		・黒目川の他にも、まとまったみどりは点在する。これらを上手くつ なげることが必要
		・まとまったみどりは単なる保全でなく、散策できるなど利用しやす い空間整備が必要
		・サッカー、バスケ、スケボーなどができる公園がない
	防災・防犯ほか	・みどりがうっそうとしていて、夜は暗いところがある
		・神宝小周辺では住宅が建て込んでおり、消防車が入れない狭い道が 多い
③地域の主な課題		
③地域の主	な課題	●団地建て替えによる跡地を活かした拠点施設の充実
③地域の主 (3点に絞		●団地建て替えによる跡地を活かした拠点施設の充実●急傾斜で狭い坂道の改善
	り込む) 将来像のフレーズの鍵	●急傾斜で狭い坂道の改善
(3点に絞	り込む)	●急傾斜で狭い坂道の改善 ●水とみどりの保全
(3点に絞 ④ 地域の	り込む) 将来像のフレーズの鍵	●急傾斜で狭い坂道の改善●水とみどりの保全・上の原を中心に、新座とも連携
(3点に絞 ④ 地域の	り込む) 将来像のフレーズの鍵	●急傾斜で狭い坂道の改善●水とみどりの保全・上の原を中心に、新座とも連携・日常生活が地域で自立・完結
(3点に絞 ④ 地域の	り込む) 将来像のフレーズの鍵 となる言葉	●急傾斜で狭い坂道の改善●水とみどりの保全・上の原を中心に、新座とも連携・日常生活が地域で自立・完結・水やみどりを活かし残しながら





東中学区域(北東部地域)の懇談会結果の参考図(即地的な意見等) 1. 1000m ●(道路)坂が急で狭い、疝幅による整備より電柱の移設や法規の運用で対応できないか ■(水緑)木がうっそうとしているので、切れといわれる (東久留米団地) ◎(資源)堂坂公園 ◎(資源)野草園の活用 ●(道路)交差点が複雑で信号がややこしく安心して渡れない(道路が整備されれば解消させると思うが…) ◎(資源)絶滅危惧種を増やす ●(道路)県境の道路の整備を! ■(水緑)黒目川の親水化 ○(居住)道が狭く建て込んでい て、消防車が入れない ▲(拠点)上野原交番の隣接地に中心 的な商業地区を! 200 ※配置 物区セン ■(水緑)金山森の広場の樹木が伸び、雑草も繁茂して暗い ▲(拠点)商店街に広場や集まれる場所がない ◎(資源)緑地保全地域(金山·氷川台) ◎(資源)聖グレゴリオの家の パイプオルガン #K -6/74/2016 1889/V 久服米 西田市 ● (交通)……道路・交通に関する問題、課題 ○(居住)……居住環境・コミュニティ等に関する問題・課題 △(安全)……防災・妨犯、交通事故等に関する問題・課題 ◎(資源)……地域資源に関する問題・課題 ▲(拠点)……地域の拠点に関する問題・課題 ■(水緑)……水とみどりに関する問題・課題

2. 大門中学区域(南東部地域)の懇談会の結果

2. 大門中学区均	或	
項目		内 容
①地域で大切にしたい宝物さが し (地域の魅力となる資源、 地域に愛着を感じさせる資源)		・落合川、黒目川、スポーツセンター、野草園、浄牧院 (立野川が資源という認識は、住民にはない) (地域外) ・南沢の湧水、竹林公園の湧水
②地域の解決 したい課題 (分野別)	拠点・日常よく 利用する施 設	浅間町の方:自転車で、新座市やひばりが丘へ 大門町の方:徒歩で大門商店街(駅北口閉鎖の影響か、寂れている) ・東久留米駅周辺へのアクセスがよくないので、行きにくい。 ・そもそも、行きたいと思うような魅力が、東久留米駅周辺にない。 ・買い物袋持参割引やポイント付与などがあれば、東久留米駅周辺にいく かもしれない
	道路・交通	・道路がわかりにくい(迷路状) ・道路を整備し、そこをコミュニティバスなどが走れば、東久留米駅への アクセスがよくなる。←本当に乗るか? 採算困難では? ・県境の道路の拡幅整備を(歩道つき)
	住まい環境	 ・立野川周りの密集:農地の戸建て住宅化が進む一方、古い住宅の建替え は進まない。 ・高圧線の下などにも住宅が建ってしまった。 ・建築確認後の建て増しなど、違反建築物も見られる。取締りを。 ・壁から、排水が川に浸み出している家がある。住宅排水を直に川に流さない取締りを。 ・コミュニティづくり、新旧住民の融合(詳細は個別課題①) ・共同ゲストルームにタウン・シェフの配置を(小平市の例)
	水とみどり	・農地の保全 (詳細は個別課題②) ・湧水資源の活用 (詳細は個別課題③) ・魅力資源であるはずの竹林公園が荒れている。整備が必要 ・立野川の樹木の管理(勝手に木を切る人がいるが、日よけ効果や土地の強度の面で、問題なのでは?) ・立野川の親水性のなさ(川端まで住宅が密集し、川沿いを歩けない。一部区間はコンクリート三面張り) ・浅間町の公園の維持管理(草刈りなど) ・落合川沿いにサイクリングロード整備を

	防災・防犯ほか	・浅間町の密集。
		→ 大型の消防自動車が入れない、路上にゴミ箱も置けないほど、道路が狭い。
		↓
		住民が土地を出し合って道路拡幅することも、今後必要?
		・立野川沿いの崖地が危険である
		・消火器が定位置にないところがある(浅間 2-10)
③地域の主	な課題	1) 湧水・清流の保全・活用(個別課題③関連)
(3点に絞	り込む)	2) 近場でコミュニケーションをとれる環境づくり(個別課題③関連)
		3) 立野川まわりの密集、違法建築物への対応
④地域の	将来像のフレーズ	・3 つの川が合流するところ
将来像	の鍵となる言葉	・川を見て暮らせるところ
		・きれいな湧水・川を楽しめるところ
		(使う(発電も?)、活かす、遊ぶ(釣、散策)、触れる)
		・河童のクゥ
	将来像のフレーズ	
	(鍵を組み合わせ、	
	フレーズに)	

■個別課題

 \downarrow

①コミュニティづくり、新旧住民の融合

・高齢化が進む中、介護予防の観点からも交流機会をもつことが重要

(町内会の現状)

大門町:新旧コミュニティの分断はそうないが、昔からの大地主と新規転入者との交流は少ない。

浅間町:町内会の頭が昔から変わらない。まちの維持管理に町内会費を使っているようではないし、収支報告もない。町内会に新しい風を入れる必要がある。

②農地の保全

・市外の人からも、すばらしいと評価される「水とみどり」

・しかし、農地は減少。私有地である農地を残すのは困難だが、何らかの手立てが必要ではないか?
↓

- ⇒ 土地の私有権・公有権にまで踏み込んだ対応について、市から国などに働きかけては?
- ⇒ 市の農産物の直売、産地を明確にした販売、農産物の売り込みも必要

③湧水資源の活用

- ・湧水に親しめない
 - 水を汲めるところがない。
 - ・南沢の湧水が湧くところの一部は、都水道局の施設用地で入れない。
 - ・案内が不足していて、在り処がわかりにくい。

 \downarrow

- ⇒湧水や・川をめぐるコースを PR し、わかりやすくしては? (看板は古くなっている)
- ⇒出発点から●Km といった距離表示をするなど、ウォーキングに配慮しては?
- ⇒国分寺のお鷹のところのように、湧水を汲めるようにできないか?
- ⇒南沢の湧水が湧くところ(柵あり)を見られないか?

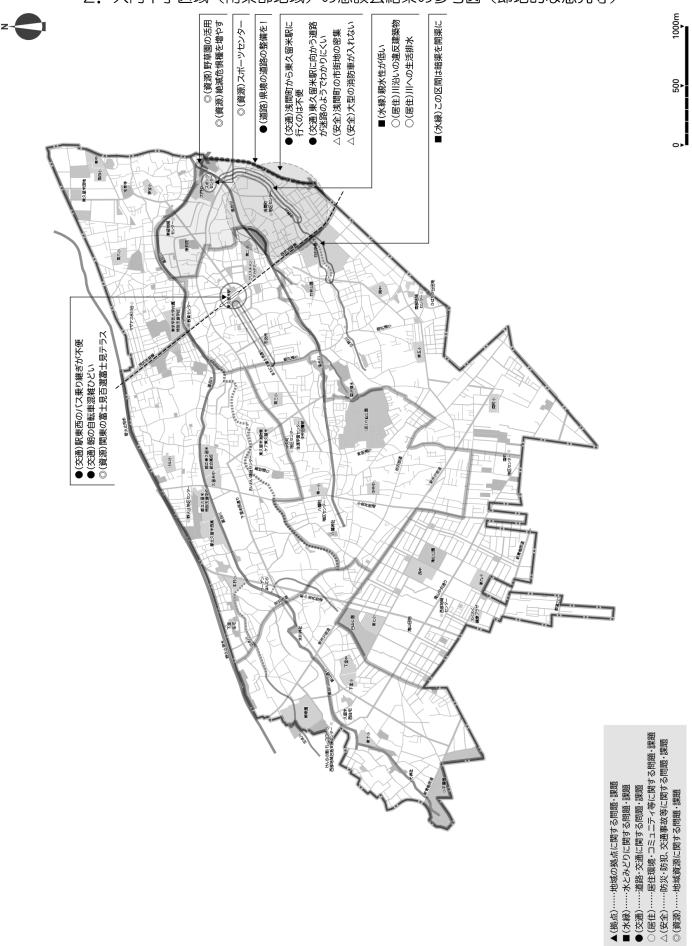
■その他

・コカコーラなど、市内の工場を活かせないか? 見学はできるのか?





2. 大門中学区域(南東部地域)の懇談会結果の参考図(即地的な意見等)



3. 駅前地域(駅周辺地域)の懇談会の結果

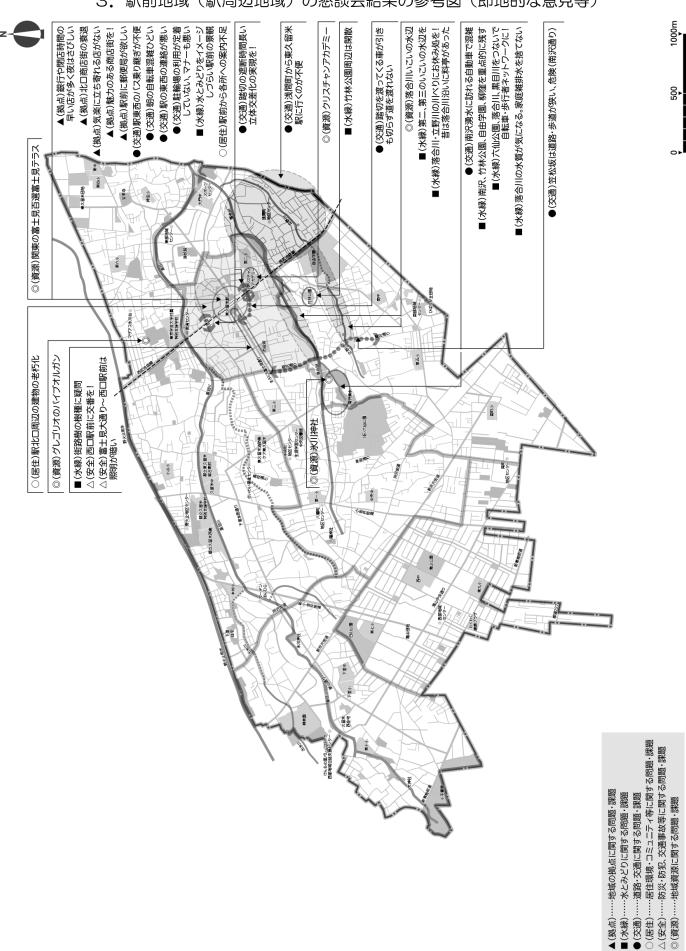
3. 駅前地域	
項目	内 容
①地域で大切にしたい宝物さがし (地域の魅力となる資源、 地域に愛着を感じさせる資源)	・富士見の景観、まろにえ富士見通り、市役所 ・落合川(含散策路) ・西口駅前広場とまろにえ富士見通り、公園、都市計画道路東3・4・ 20 ・農地 ・買い物に便利(イトーヨーカドー、商店街) ・新耐震基準の建物が多い ・診療所が多い ・成美教育文化会館
②地域の解決したい課題 拠点・日常よく利用する施設	・銀行が多く、15 時以降シャッター通りになる。1 階は商業施設に開放すべき。 ・おしゃれなレストランがない。夜に立ち寄るところがない。 ・魅力のある商店街がない。北口商店街が衰退している。(=バス路線の変更のため) ・落合川などの散策に来た人も、その後に飲食するところがない。 ・乗降客は多いのに、夜さびしい。 ・北口が最初にあり、西口は後から整備された。西口の賃料が高いなど、一般の商店や飲食店が進出しにくい ・駅周辺にコインパーキングがありすぎ ・大きな病院の不足 ・郵便局がない →様々な商店が連なった商店街 →夜間にも開いている商店街に
道路・交通	 ・駅東西の連絡困難(バスも東西で路線が別々など)。踏み切りを何とかしてほしい。踏切が閉まっていることが多すぎる。東西がつながると良い。→立体交差化 ・駐輪場の不足。自転車の放置が多い。駐輪場の利用はまちまち。自転車が歩道を我が物顔に走っている。 ・ひばりが丘の踏み切りから渡ってくる車が途切れず、道路を渡れない。 ・駐車場がない。お客の車が路上駐車している。 ・駅間をつなぐ道路がない。 ・まろにえ富士見通りから住宅地をスピードを出した車が通り抜ける。

	住まい環境	・駅北口周辺の建物の老朽化 ・建物の高度化(ビルドアップ)。マンションに隣接した地域の建蔽率をもう少し上げてほしい ⇔ 反対意見あり ・建物の階数制限が必要(10階程度) ・マンションの住民との交流がない
	水とみどり	・水とみどりを感じづらい駅前景観・街路樹の樹種を考えて・住民の目の届く遊び場がほしい。駅周辺地区に遊び場が少ない。・水道水の水質が落ちた
	防災・防犯ほか	・駅前から市内各所への案内の不足 ・交番を駅構内に。西口駅前広場付近に交番がない。 ・駅周辺に公衆電話が不足している ・まろにえ富士見通りが夜暗い。西口駅前広場の夜間照明が暗い。 ・避難所が遠い ・防災組織づくりが必要
③地域の主な (3点に絞り		●にぎわい(商店街、開発協議会設置)●交番設置(=防犯、案内)●東口と西口の連動(立体交差化)●自転車マナーの向上
④地域の 将来像	将来像のフレーズの鍵 となる言葉	
	将来像のフレーズ (鍵を組み合わせ、 フレーズに)	 ・魅力あり、人の集まる中心拠点づくり ・賑わいのある拠点づくり ・道の駅を中心にしたまちづくり ・自然・人がふれあい、住みやすいまち ・震災に強く、安全と安心を満たすまち





3. 駅前地域(駅周辺地域)の懇談会結果の参考図(即地的な意見等)



4. 久留米中学区域(北部地域)の懇談会の結果

4. 久留米中学区域		
項目		内 容
①地域で大切にしたい宝物さがし (地域の魅力となる資源、 地域に愛着を感じさせる資源)		・黒目川、野火止用水、新緑・紅葉、遺跡公園 ・農地、保存林、久留米西高校の桜、屋敷林 ・商業施設クルネ ・学校(東久留米総合高校、久留米西高校、久留米中学校、久留米特別支援学校) ・ベルコリーヌの住環境 ・子の神社、大円寺 ・カッコウの鳴く緑環境
②地域の解決 したい課題 (分野別)	拠点・日常よく利 用する施設	 ・拠点といえるところがない ・クルネ、マルフジ、富士見が丘かるがも商店街(域内) ・南沢の中央商店街、ヨーカドー、清瀬の竹丘商店街、スーパーヤマザキ(域外) ・地区センター、団地アパート集会所 ・野火止地区センターは利用者が高齢者などに限られてしまう ・高校が2つもあるので、これを拠点として活用できないか?
	道路・交通	 ・交通が不便 ・小金井街道(久留米中の校門付近)が危険 ・小金井街道の歩道が狭い。自転車で通れない。 ・小金井街道が渋滞する(郵便局北の交差点) ・道路整備で住宅地に車が入り込むのではないか ・旧市役所通りは狭くて危険 ・小山通りは交通量が多く危険 ・歩道の整備(段差解消、幅員確保、電柱の撤去等)が必要 ・東久留米駅へのアクセスが不便 ・市役所、中央図書館、中央公民館のアクセスが不便 ・生活道路が未熟(幅員、行き止まり) ・高校生は東久留米の駅を使わない。東久留米駅を使ってもらうようにできないか?
	住まい環境	・小規模建売住宅の増加・伝統的な家屋・庭・屋敷林が減少・市民農園や農地の減少とそれに伴う環境悪化・やぐらを組んで盆踊りをすることがなくなった。下里氷川神社が唯一ではないか?

	水とみどり	・農地の減少 ・相続に伴う農地の土地利用転換が心配 ・宅地化に伴う地表面のコンクリート化が心配 ・野火止用水付近の管理を徹底してもらいたい。
	防災・防犯ほか	・うっそうとした暗い場所・小山通り、東久留米総合高校通りの坂道が暗い・遺跡公園の管理が不十分(落書き)・野火止2丁目の雑木林は夕方以降怖い・行き止まり道路は、緊急車の侵入に問題
③地域の主(3点に絞		●拠点整備が必要である●水とみどりのネットワークを強化する必要がある●生活道路の整備が必要である●駅や中心施設へのアクセス整備(施設、交通)が必要である
④地域の 将来像	将来像のフレーズの鍵 となる言葉	・文教地区・林、自然環境・団地・黒目川と野火止用水・拠点がない
	将来像のフレーズ (鍵を組み合わせ、 フレーズに)	・現行都市マス 91 ページを大切にする ・住宅地としての環境重視 ・快適性の付与 ・ネットワーク

課題対策

1. 拠点づくり

- ・小中学校の地域解放 コミュニティの拠点がほしいが、既設施設の活用ができれば新設でなくても良い。 お祭り(盆踊り)広場、中高生の居場所づくり、児童館
- ・商業施設の適正配置 保健所跡地付近の適正な土地利用誘導による生活拠点づくりを行う。

2. 水とみどりのネットワーク

・良好な環境を精査 黒目川、野火止用水、樹林地等の精査を行い、保全施設を評価する。 これ以上の環境悪化を防止する。

保全のための「基金」「助成制度」などができないか、検討する。

・ネットワーク化 施設の有効利用・活用のために歩行者ネットワークとの一体化を進める。 ポケットパーク、サインなど

3. 生活道路の整備

・道路施設整備 歩道、交差点の整備を行う。

・道路整備 行き止まり道路を解消する。

重要な道路から整備する。

4. 駅や中心施設へのアクセス整備(施設、交通)

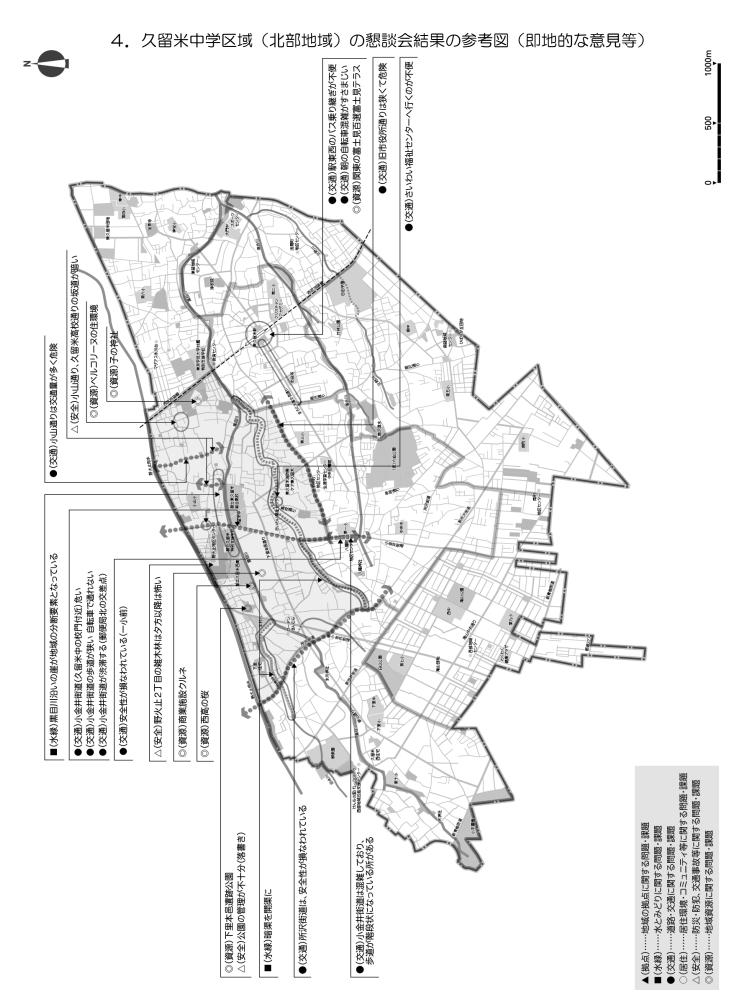
・施設整備生活道路の整備を行う。

・交通利便性の向上 市役所、東久留米駅方向の交通の利便性を高める。

西武新宿線花小金井駅、JR 中央線武蔵小金井駅など南方向への交通の利便性を高める。







5. 中央中学区域(中央部地域)の懇談会の結果

5. 中央中学区	5. 中央中学区域		
項目		内 容	
①地域で大切にしたい宝物さが し (地域の魅力となる資源、 地域に愛着を感じさせる資源)		・東久留米市の中央・中心 ・みどり:南沢と向山の緑地保全地域、雑木林 ・六仙公園 ・水:落合川そのもの、南沢の湧水群 ・景観:富士見、まろにえ富士見通り、湧水周辺 ・文化:まろにえホール、中央図書館、市役所 ・公共公益施設:消防署、さいわい福祉センター	
②地域の解決 したい課題 (分野別)	拠点・日常よく 利用する施 設	・居住地によって、駅前のイトーヨーカドーか、滝山の商店街 ・旧市役所通り(都道 234)は、後継者の不足やチェーン店の支店化で団結力が弱まっている。イトーヨーカドー進出で廃れた。 ・滝山は、歩道が広く、並木道の環境もよくて、落ち着き、歩いて買い物しやすい環境。一方、都道 234 は歩行者も自転車も通行が怖く、落ち着いて買い物できる状況でない。	
	道路・交通	・道路整備の総合的見直し: 歩行者・自転車・車:何を優先?、六仙公園のアクセスは? ・既存道路の改善と新規道路整備のどちらに重点をおくのか。	
	住まい環境	 ・居住地によって、駅前のイトーヨーカドーか、滝山の商店街にわかれるのは、中学校区の真ん中に商業施設がないから。高齢者は困る。 ・北口の商店街はがんばっている。 ・グローブライド株式会社(旧ダイワ精工)の北側などの準工業地域の産業と住環境の保全を図る規制の実効性 ・富士山が今後も見えるよう、まちなみの高さの規制や道路の工夫を・地域センターや特別養護老人ホームが近くにない。 ・電柱がないところや看板がないところはきれいだ。屋外広告物の規制をして欲しい。 	
	水とみどり	 ・川をきれいにするための、汚水対策(治水と名水の兼ね合い) ・川を活用した周遊散策ルートの整備 ・六仙公園はいつできるのか(早期完成を目指し都に要求すべき) ・六仙公園への機能の要望として、建物ではなく、フィールド(場・空間)を活かし子供体験空間をつくったらどうか。 ・向山遺跡公園の位置づけが抜けている。 ・市外の人が、東久留米市の水とみどりを巡ることができるようレンタサイクルの導入を 	

	防災・防犯ほか	・細い道ばかりで、消防車が入れない。地震で建物が倒れて、通れなくなる心配がある。
		・六仙公園の防災拠点化と、避難アクセス道路の整備
		・街灯の位置を工夫して、車道でなく、歩道も明るく照らして。
		・門灯の設置を促進すべき
		・周りが畑の道路は暗く危険だ。
		・中央町の細い道路ではひったくりが多い。
③地域の主流 (3点に絞	0.8.,,_	1)水とみどり(緑地保全地域だけでなく、すべてのみどりと、川と湧水)を守るための(1)道路の作り方と(2)汚水対策
		2) 市民目線の道路整備(優先順位・見直し・作り方の工夫) 施設アクセス・地域アクセスも踏まえた総合的な見直し
		3) まちおこしのための水とみどりの活用、買い物しやすい都道 234 や川の周遊ルート確保など、道路の作り方・使い方ルール
④地域の 将来像	将来像のフレーズ の鍵となる言葉	・文化 ・水とみどり ・水辺の生き物 ・住民が元気、子どもが元気 ・商業が活発ににぎわう
	将来像のフレーズ (鍵を組み合わせ、 フレーズに)	





- ③ 地域の主な課題に関する指摘の詳細
- 2) 市民目線の道路整備(優先順位・見直し・作り方の工夫)と、施設アクセス・地域アクセスも踏まえた総合的な見直し

広い幅員の道路をつくれない中、

歩行者、自動車のどちらを中心にする かという考えを持たないと無理!



・自動車優先から、人優先に転換①歩行者、②自転車、③自動車



- ・道路整備計画の見直し ※総合的に検討、総合的な道路施策が
- ・各種要因を総合的に勘案

重要

- ・人間の知恵を生かした整備手法
 - ・みどりをつぶさず
 - ・水の道を妨げず
- ・造らない場合のまちづくり(変更)

自転車利用には、課題も利点も



課題:

歩行者と自転車の錯綜

- ・駅前の朝の自転車ラッシュ
- ・川沿いの遊歩道を高速で走る、 自転車

利点:

自転車優先にすると、商店が潤う (頻度高く、いろいろ買い物)



・道路整備は、みどりをつぶす



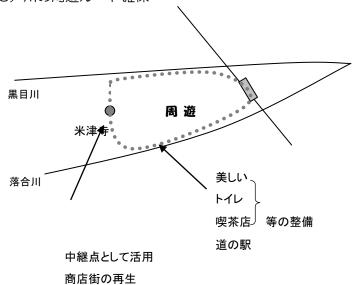
- ・地下は、水の道の妨げ



道路がなくて、

- → 六仙公園のアクセスは?
- → 防災アクセスは?
- → 施設等へのアクセス確保は?
- → 南部地域の交通利便性は?

3) 川の周遊ルート確保



- ・周遊ルートが整備される
- ・買い物
- ・お土産や農産物の販売
- ・東久留米にお金が落ちる
- ・まちおこしにつながる

■個別の問題・要望

<道路・交通>

・節電している駅のホームが暗いので、東久留米駅北口ビルの壁を明るくできるとよい

<防災・防犯>

・落合川沿いの都営住宅に空き家。集会所利用が、地域に閉鎖的。

※中央中学校区域外

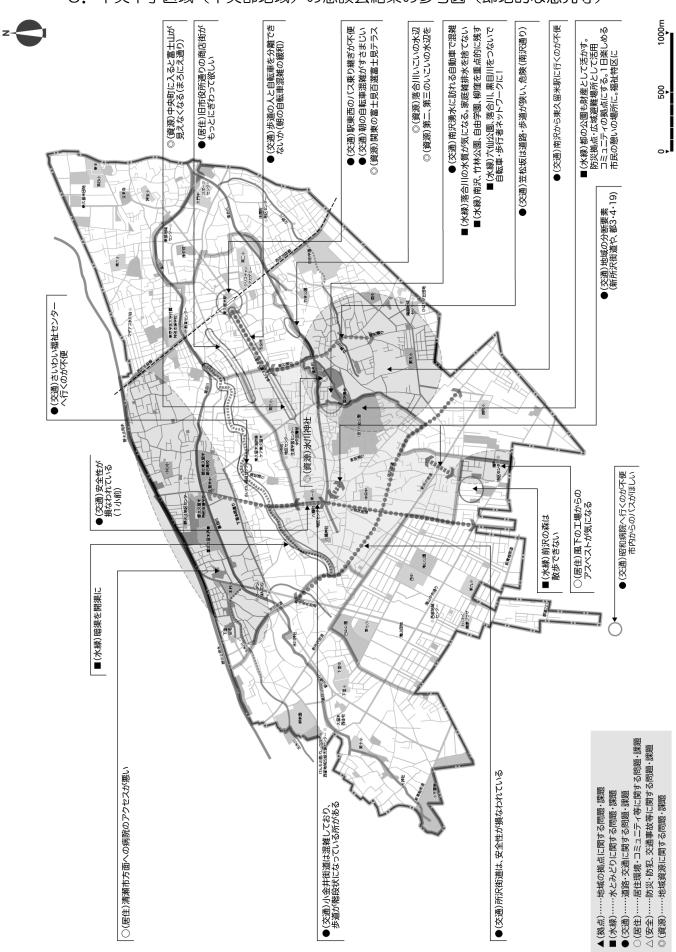
- ■氷川台の学芸大学の国有地(成美荘と雑木林)の有効活用の提案
 - ・国から有効活用に関する勧告が出ている。
 - ・農工大の例では、保育所に土地等を無償貸与してもらっている。



そこで、

- ・氷川台の学芸大学の国有地(成美荘と雑木林)を、保育所・高齢者施設用に無償貸与にしてもらうように提案できないか?
- ・これら施設を民間・NPO に運営してもらえれば、市にもメリットがあるのでは? ⇒待機児童解消等にも期待
- ・保育所・高齢者施設を複合化すれば、先進事例ともなるのでは?

5. 中央中学区域(中央部地域)の懇談会結果の参考図(即地的な意見等)



6. 南中学区域(南部地域)の懇談会の結果

6. 南中学区域 (グループ1/2)		
項目		内容
①地域で大切にしたい宝物さがし (地域の魅力となる資源、 地域に愛着を感じさせる資源)		・落合川、湧水、南沢緑地保全地域、竹林公園、自由学園 ・学園町 ・ひばりが丘団地(ビオトープ、公園、桜並木など) ・南町小南側の生産緑地 ・憩いの水辺 ・市内には火の見櫓が1つしかない。保全を
②地域の解決 したい課題 (分野別)	拠点・日常よく利 用する施設	・保育園(コミュニティの拠点になっている)・ピピ(商店街)・西東京市の生活圏になっている・滝山健康プラザ
The state of the s	道路・交通	・南沢から東久留米駅に行くのが不便(バス交通) ・花小金井駅、武蔵小金井駅への交通アクセスが不便 ・「笠松坂」が危険 ・南沢2丁目付近の路面が傷んでいる ・滝山のわくわく健康プラザへのアクセス ・歩行者ルートの確保が必要だ ・観光拠点や公共施設を結ぶ歩行者・自転車ネットワークが必要だ。 ・南町3丁目の住宅と工場の混在 ・UR 建替え計画の内容がわからない。緑を生かしたものにすべきだ。
	水とみどり	 ・湧水の保全 ・南沢緑地保全地域や竹林公園の保全 ・私有地から道路にはみ出した樹木が危険 ・生産緑地は後継者問題が大きくのしかかる。また旧住民と新住民の意識の差が大きく、方向が纏まりにくい。地元参加が重要だ。 ・落合川沿いに、来街者のためトイレの設置を(ただし、トイレの設置はメンテナンスに費用がかかり、犯罪につながりやすい) ・水を活かし、生産緑地を保全するためにも、農家が観光で生計を立てられるよう、川沿いに直売所などを設置することが望ましい。 ・緑を保全するためトラスト(グリーンファンド)がよいのではないか。

	防災・防犯ほか	 ・行き止まり道路は防犯上よい。学園町の不審者は減った。 ・道が暗い(学園町〜南沢2丁目) ・消防車が入れない道路が多い ・保育園を防災拠点にしてはどうか ・避難所になっている自由学園が、西東京市の原子力研究施設に近い ・東久留米市が汚水と雨水が分かれていること(分流式になっていること)をもっとPRして良いのではないか。 ・全市的な課題として、国際化が重要だ。江戸川区ではIT関係でインドの人が沢山いる。
③地域の主な課題 (3点に絞り込む)		●南沢通りの整備● 直路整備と環境保全●南部地域センターの活用
④地域の 将来像	将来像のフレーズの鍵 となる言葉	・セレブ、高級なイメージ ・閑静な住環境、自由学園、湧水 ・屋敷林、豊かなみどり
	将来像のフレーズ (鍵を組み合わせ、 フレーズに)	

主要課題

1. 南沢通りの整備

・拡幅整備 笠松坂は危険。

自転車利用が多く、危険だ。

・信号現示の改善歩行者主体の現示にすべきだ。(五小東交差点)

- 2. 道路整備と環境保全
 - ・沿道環境の保全 道路整備に当たっては、緑地保全の方針が必要。
 - ・回遊ルートが生かされていない

案内板・施設整備、PR(含七福神めぐり)、及び行政と市民の協働管理を行う。

- 3. 南部地域センターの活用
 - ・付帯施設の整備 駐輪場の整備。

UR の計画とも調整する。

6. 南中学区域	6. 南中学区域 (グループ2/2)		
項目		内 容	
①地域で大切にしたい宝物さが し (地域の魅力となる資源、 地域に愛着を感じさせる資源)		・落合川と南沢湧水郡(「平成の名水百選」環境省選・南沢湧水のホタル(1987年から、呼び戻す活動)・ホトケドジョウ ・南沢の雑木林(南沢緑地保全地域) ※上記は、南中学区域だけでなく、市全体にとって	
		・竹林公園(東京百景) ・自由学園 区域全体	S.C.関連
②地域の解決したい課題		<u> </u>	3.0. 利圧
(分野別)	拠点・日常よく 利用する施 設	・バス路線がある、ひばりが丘、田無で買い物・買い物後の荷物を考えると、バスで行けない所では買い物しない。・高齢になったら、近くで、自分の目で見て買い物したい。南沢商店街に肉・魚・八百屋がほしい。	・身近な商店街の衰退を招く
	道路・交通	・南沢・南町から市の中心に行くのが不便 ・コミュニティバスがないのは、多摩で2市だけ ・西武池袋線の線路による分断の解消(アンダーパスか、高架化を) ・五小通りの歩道は、幅1m程度で、電柱あり、かつ自転車通行可。歩行者と自転車が錯綜して危険(車道でバスと自転車が併走不可なため) ・道路形状がかまぼこ型で、歩行者や車イスの通行が困難	・CO₂ 増加・交通混雑・緊急車両の進入の困難化
<u> </u>	仕よい境児	・住宅地の高齢化への対応	・排気ガス
		↑ 自治会による緊急医療情報キットの取組み ・六仙公園は、地域の意見を聴いて、早急に整備を。 地域のまつり・イベントに使えるように。園内に イベント会場・ホール。 ・賃貸の高齢者住宅を増やしてほしい。	・住環境への影響
	水とみどり	・湧水の保全 ・南沢緑地保全地域や竹林公園の保全 ・竹林公園周辺の美化・整備 (民地に廃車等の投棄があり、見苦しいので、市からも所有者に働きかけてほしい)	
	防災・防犯ほか	・六仙公園に防災機能を	・交通安全・不特定多数の流入
③地域の主な課題		1)水(湧水)とみどりを大切にするための道路体	系の見直し
(3点に絞り込む)		2) 市の中心(東久留米駅・市役所等)に行くバス	路線を
		3) 高齢者にやさしく、安心して子育てできるまち	C

④地域の 将来像

将来像のフレーズ の鍵となる言葉

- ・美辞麗句は必要ない。
- ・キャッチフレーズを作っても、実現しなければ意味がない。

将来像のフレーズ

- (鍵を組み合わせ、 フレーズに)
- ③ 地域の主な課題に関する指摘の詳細
- 1)水(湧水)とみどりを大切にするための道路体系の見直し
 - ・湧水の保全には、雨水の 浸み込みが重要



・畑や雑木林の保全や、民 地の対応が重要



しかし

・都市計画道路が整備され ると、拡幅で畑が減少





- ・都市計画道路の整備率・道路率は、 近隣市よりも既に高い。
- ・人口減少の中、すべてが必要?

●湧水を守るには



- ・都市計画道路を見直す
- ⇒ ルートの見直し
- ⇒ 幅員等、規格の見直し
- ⇒ 廃止



- ・後の世代に借金を残さずにすむ
- ・道路予算を福祉や自然保護に回せる

2) 市の中心(東久留米駅・市役所等)に行くバス路線

・市中心に行くバスがない



- ・西東京市で買い物
- ・西東京市の施設を利用



- ・市中心に行くバスがある
- ・東久留米市で買い物
- ・市の施設を利用



・東久留米にお金が落ちない



・東久留米にお金が落ちる



・バス運行費用も賄える

※スポーツセンター のバスが使えると よい

■個別の問題・要望

<道路・交通>

・道路と宅地の段差解消ステップは必要 (市からは設置しないように言われたが)

<防災・防犯>

- ・災害時に南沢浄水場での給水を(既に実施)
- ・学校等公共施設の AED は夜間も利用できるように

■総合的な課題

- ・地域別の課題は、周辺地域との兼ね合いを踏まえて検討すべき。地区だけで検討するのはいかがか?
- ・実現しなくては意味がない。できるところからはじめよう。例えば、道路整備には時間がかかるが、バス運行ならすぐにできるのでは?





南中学区域(南部地域)の懇談会結果の参考図 (即地的な意見等) 10<u>0</u>0m ◎(資源)落合川いこいの水辺 ■(水緑)第二、第三のいこいの水辺を ■(水緑)竹林公園周辺の美化・整備が必要 ◎(資源)自由学園 ■(水緑)落合川の水質が気になる。家庭雑排水を捨てさせない ●(交通)南沢方面から右折できない ●(交通)駅東西のバス乗り継ぎが不便 ●(交通)朝の自転車混雑がすさまじい ■(水緑)この区間は暗渠を開渠に ●(交通)南沢・ひばりヶ丘・南町からは東久留米駅や市の中心に行くのが不便 ●(交通)所沢街道は、安全性が損なわれている ●(交通)途切れ途切れに整備された歩道が歩きにくい ●(交通)学園町にある小さな踏切はボトルネック・危険 ■(水緑)学園町はミニ開発が進んでいる土地の細分 化の防止が必要 ■(水緑)南沢の湧水、竹林公園、自由学園、柳窪を重点的に残す ■(水緑)六仙公園、落合川、黒目川をつないで自転車・歩行者 ネットワークに! ●(交通)南沢2丁目付近の路面が傷んでいる ●(交通)五小通りの歩道は電柱もあって狭い 自転車は通れない ●(交通)笠松坂:道路・歩道が狭い、危険 200 ●(交通)南沢湧水に訪れる自動車で混雑 ◎(資源)学園町の屋敷 教 ●(交通)昭和病院へ行くのが不便 市内からのバスがほしい 000 ○(居住)南町3丁目は住宅と 工場が混在 人種別を対しる一 難いい難 ■(水緑)前沢の森は散歩できない 上海中 単を開 ■(水線)都営公園だが地域の資源。防災拠点・広域避難場所として、コミュニティの拠点として活用する。1日楽しめる市民の憩いの場所になるよう早急な整備を! ……居住環境・コミュニティ等に関する問題・課題 ・防災・防犯、交通事故等に関する問題・課題 ▲(拠点)……地域の拠点に関する問題·課題 ■(水緑)……水とみどりに関する問題・課題 ……道路・交通に関する問題・課題 ……地域資源に関する問題・課題 ▲(拠点)南沢商店街(会)に生鮮品の店を! ●(交通)新所沢街道が地域の分断要素 ○(交通)開発される大型SC周辺の 道路は狭く、車の排気ガスや混雑 などが心配 ○(安全)夜間は暗いので怖い ◎(資源)氷川神社 ●(交通)・ ○(居住)・ △(安全)· ◎(資源)

29

7. 西中学区域(西部地域)の懇談会の結果

7. 西中学区域 (グループ1/2)		
項目		内容
①地域で大切にしたい宝物さがし (地域の魅力となる資源、 地域に愛着を感じさせる資源)		 ・滝山団地、滝山中央通りの街路樹 ・滝山団地の商店街(買い物が便利、生活の基盤、歩いて行ける) ・グランドがありスポーツ設備が整っている ・滝山公園、白山公園 ・公園緑地(遊歩道の緑がよいが手入れがお粗末、桜並木、樹木が豊か、緑豊かな遊歩道、保存林) ・コミュニティがつくられている
②地域の解決 したい課題 (分野別)	拠点・日常よく利 用する施設	 ・西部地域センターは図書館や集会室があるが、高齢者の溜まり空間として自由に集える空間が欲しい。 ・地域包括支援センターなど介護の拠点がない。わくわく健康プラザに地域包括支援センターが欲しい。 ・そのほか、南町地区センター、滝山病院、滝山商店街、バス通りの飲食店の立地、福祉拠点(わくわくランド)、七小や西中(夜間の活用)、滝山公園などが拠点か。 ・本格的な音楽ホール、美術館など文化施設がない。
	道路。交通	■基本的に 歩いて通えるまちづくりを中心課題とすべき ■コミュニティバス ・小平駅、昭和病院、スポーツセンター方面などへのバスを ■道路が狭く、歩きにくい ・車いすで買い物に出るのに、道路狭く危ない。 ・準工業地域に大型トラックが入るが、道路が狭く危険だ。 ・歩行者重視の道路を ・住宅地内に信号機の設置を ・自転車は車道を走って欲しい。歩道が狭いので ・都市計画道路東3・4・5を経由する道路はトラックが多く危険だ。 ■自転車道 ・川に通じるような自転車道を ・滝山中央道路は買い物道路なので、自転車と歩行者の道路とすること ■通り抜け ・行き止まりの道を防災時は通り抜けられるよう(板橋区の例) ・新しく住宅が建っているところには行き止まりがある。必ず通り抜けられるよう開発の指導を ・行き止まりの解消を

■都市計画道路 ・東3・4・5が整備されると、通過車両が増えて迷惑。また第十小 学校の交通環境が悪くなる。また水源が潰される。必要性は疑問 ・未着手都市計画道路を整備する場合は、年度計画の公表を 所沢街道 ■そのほか ・団地内のタクシー待機場所が不十分 (以前あったがなくなってしまった) ・遊歩道の整備を(範囲は右図のとおり) ・防犯のため夜間もウォーキングしやす くする。 ・前沢3丁目の住宅と工場の混在。産業廃棄物の中間処理施設は必要 住まい環境 ない。 ■コミュニティのつながり ・地域の顔見知りが少ない。親世代が昼間、地域にいない。世代間の 交流が少ない。 ・コミュニティのつながりは希薄→連絡網が機能しない ・自治会離れが進んでいる(役員のなり手がいない)。 ・町内会に非協力的な人が増えている(ゴミ出し、回覧など)。 ・ゴミ捨てルールが守られていない。 ■そのほか ・団地の4・5階の人が住み続けられない(エレベーターがない)。 水とみどり ・団地内の良好なみどりや公園の保全 ■湧水の活用 ・湧水周辺を守る対策を ・湧水源の水の活用、白山公園の湧水を育てる ・河川両岸を憩いの場に ・昔は東久留米の水はおいしかった ■農地の保全 ・農業を残し、地産地消を進める。 ・防災用計画農地の計画変更を規制せよ(きびしく) ■街路樹 ・街路樹が切られることがある。うまく残す工夫を ・公園や遊歩道の緑の管理が不十分 防災 ■耐震 ・耐震補強計画を進めるべき(助成金制度がお粗末) ・避難所となっている中学校の耐震は大丈夫か。耐震工事をしっかり やって欲しい。

	防犯ほか	 ●災害時の備え ・避難所にある備品には何があるのか周知すべき ・団地の4・5階の人の救助に必要なはしご車の整備とポンプ車の整備 ・地震など災害時の通信システムの整備(無線・情報拠点を普段から整える) ・西中の給食センターがなくなったが、学校の給食施設を非常時の炊きだしに利用できるようにすると良いので、対応を ・マグニチュード9以上の地震に対しての防災対策 ・防災のための自治会の強化 ・大震災などに備えてのコミュニティづくりが重要で、このため訓練や日常活動が必要 ■そのほか ・避難場所が不明 ・弥生には避難場所がない。新青梅街道で分離されている。 ・防災拠点をつくる。 ・団地の高齢化、高齢者の孤立 ・子供の安全は地域の大人たちと相互に顔が分かることで守られる。 ・街灯を水銀灯にしてもらいたい。 ・遊歩道の一部は木が鬱そうとしており、昼間でも暗く子供が危険だ。 ・警察署の設置を。交番が少ない。
将来像	となる言葉 水像のフレーズ	■「多世代のつながり」として ・安心し子供が育てられる街、若者の興味をひく街 ・3世代がふれあい住み続けられる街、孫が守る街 ・「緑と笑顔の組み合わせ」として ・緑あふれ笑顔があふれ楽しい街 ・緑豊かな遊歩道をコミュニティ豊かな商店街の街 ・緑あふれる市街地域と子育てがしやすい街 ■「文化とふるさとの組み合わせ」として ・市民総力戦の街づくり ・滝山・前沢地区を緑と文化の代表的な地域に ・いいふるさとを見つけた街 ■そのほかとして ・災害に強いまちづくり ・笑顔が行き交う商店街・遊歩道のあるふるさと
(1	鍵を組み合わせ、 フレーズに)	

主要課題の整理

- 1. コミュニティを守る
- ・各地域の協力・意識改革
 - 人と人のつながり
 - ・防災・安全・安心のためのコミュニティづくり
 - ・コミュニティづくりのための環境整備がますます必要
 - ・自治会の分散や退会を防ぎ、地域の結束を図る(崩壊を防ぐ)。

2. 緑・自然

- ・公園・団地内の街路樹が課題
- ・自然環境を守る。
- ・遊歩道の整備(ただし、高い木は切る、雑草を除去する、落葉の清掃 を)
- ・緑を守る(街路樹、団地内公園)

3. 商店街

- 近くの商店街を守る(歩いて行ける生活に欠かせない拠点として)
- ・団地の商店街の維持活性化
- ・(バス停がある)団地入口に商店街を
- 4. 高齢者の福祉拠点
- ・高齢者などの老人ホームがない。
- ・介護の拠点がない。
- ・高齢者支援制度の確立
- ・高齢者が多いまちなので、医療の充実を
- ・地域包括支援センターをつくる。
- 5. 文化施設・拠点
- ・若い人が集まるためのまちの再生(文化施設の整備)
- ・公園内にイベントもできる設備が欲しい。
- ・西部地域センター、わくわくプラザなどを、住民が集える場所にする (利用料をやすく)。

6. そのほか

- ・自転車道路の整備。自転車道の整備を
- ・自主防災組織結成に市の補助が少ない(結成・維持に努力していない)。
- ・農家と消費者のネットワークで地産地消のまちづくり
- ・議会・行政の実行力(聞いただけではダメ)。市民に理解されやすい テーマから実行
- ・準工業地域の用途地域の見直しを。住居系の土地利用に

7. 西中学区域。	7. 西中学区域 (グループ2/2)		
項	i 🗏	内 容	
①地域で大切にしたい宝物さがし (地域の魅力となる資源、 地域に愛着を感じさせる資源)		 ・白山公園 ・緑道 ・桜の木 ・滝山団地の公園(小さい子用、大きい子用、高齢者用様々ある) ・滝山団地のみどり、オープンスペース (住民が管理していることを、市にも評価してほしい) (地域外) ・落合川の水源 ・柳窪のみどり、村野家住宅 ・畑 	
②地域の解決 したい課題 (分野別)	拠点・日常よく 利用する施 設	・ザ・プライス ・滝山商店街 ・花小金井 ・配達してくれる店 (商業の課題) ・市内の店では用が足りない。食事をするところがない。 ・滝山中央商店街の高齢化が課題。商店の後継者がいない。 ・住民が地元の店を育てていない。 ・市内にショッピングモールや映画館がほしい。	
	道路・交通	 ・東久留米市には危険な道が多い。例)4.5m程度の生活道路で自動車が双方向で走行。 ・生活道路が幹線道路の抜け道になっていることへの対策 ・計画道路が整備されるまでの自動車交通対応策 (住民の自動車利用や歩行者の安全を脅かしている) ・前沢経由で東久留米駅へ行くバスがなくなった。 ・深夜バスが減った。 ・花小金井行きと花小金井から吉祥寺行きのバスの接続をよくしてほしい。 ・できれば、吉祥寺に直通で行くバスがほしい。 ・銀河鉄道株式会社(東村山市のバス事業者)のバスを東久留米市内へも延伸できないか? ・バスの無料パスがあるとよい。ないと出不精になる。 	
	住まい環境	・住宅や産業の誘致の仕方が下手。土地利用の区分などの計画がきちんとしていないからでは? ・滝山のまつりが衰退傾向にある。商店街の高齢化など、地域の行事を支えることが難しくなっている。	
	水とみどり	・滝山団地のみどりの保全 ・土の部分を残す。可能なところから、表面を土に戻す。 ・生産緑地の指定期限切れを見据えた農地の保全 ・柳窪のみどりの保全に協力したくても、柳窪には自治会がないので、どこと調整したらいいのかがわからない。	

	防災・防犯ほか	・街灯が必要な場所にない(偏り)。 ・住民の防犯意識に問題あり。 ・郵便配達などを見守り役に活用できるとよい。 ・自分たちの安全は自分たちで守るべきでは?
③地域の主 (3点に絞	0.0.,	1)都市計画道路が整備されるまでの自動車交通対応策。特に生活道路が 幹線道路の抜け道になっていることへの対策 2)東久留米駅へのバスアクセスの改善 3)水(落合川など)と、みどり(柳窪、畑、土の地表面)の保全
④地域の 将来像	将来像のフレーズ の鍵となる言葉	(検討時間切れ)
	将来像のフレーズ (鍵を組み合わせ、 フレーズに)	(検討時間切れ)

■個別課題

①市の産業振興

- ・今後の市の税収が不安
- ・産業振興に当たっては、税収につながる「本社」の誘致を
- ・商店は資金不足

②滝山団地(分譲の6丁目)の今後

・建替え困難な中、今後どうなる?

■地域区分について

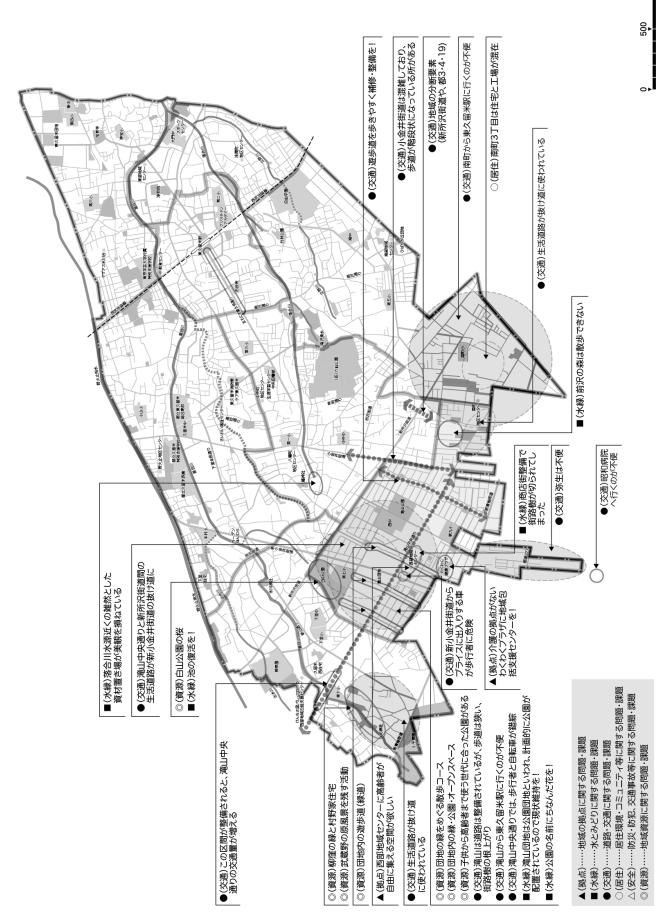
・コミュニティの実態・まとまりに配慮し、6丁目の2と3は、西中学区域と一緒にしてほしい。





7. 西中学区域(北西部地域)の懇談会結果の参考図(即地的な意見等)

10<u>0</u>0m



8. 下里中学区域(北西部地域)の懇談会の結果

8. 下里中学区域			
項目		内容	
①地域で大切にしたい宝物さがし (地域の魅力となる資源、 地域に愛着を感じさせる資源)		・村野家住宅、天神社・野火止歴史景観保全地域・新山遺跡・買い物が便利になった(スーパーオザム、ヤマザキ)	
②地域の解決したい課題	拠点・日常よく利 用する施設	・歩いて暮らせるところではない。下里の商店街も衰退。近くのコンビニを使う。・柳窪の人は小平、久米川など市外で用事を済ませる	
	NATION OF THE PROPERTY OF THE	・地域コミュニティの場がない・青少年センターがあるのに、利用しづらい(予約に手間かかる)・下里コミュニティ図書館のサービスが不足している・市境地域で取り残され感がある。近隣市との調整や計画はどう進めて	
	*	いくのか・柳窪周辺には、一服するところがない。・団地センターを快適な集いの場所に	
	道路・交通	 ・東久留米駅に行くのが不便 ・バス待ちの時間を入れると、市役所まで 1 時間かかる。 ・新宿線の駅へ向かうバスの方が、利便性が高い。夜も遅くまで運行している。時間距離や帰りのバスを考えると、池袋へ行くにも、新宿線を利用する。←東久留米駅方面への利用を促進するには、帰りのバス運賃の補助など、思い切った策が必要 ・滝山中央通りが東村山へ延伸されると、十小の学校区が分断される・市場横通りでトラックと小学生の錯綜。交通事故の危険性 ・下里六丁目バス停 清瀬方面のバスに乗るのに迂回を強いられ不便 	
	住まい環境	 (横断歩道がない) ・スポーツセンター行きのバスルートを、市内の主要な拠点を経由するように変更できないか ・高齢化社会に向けて安全・安心かつユニバーサルデザインの道路整備を望む(車いす利用者は怖くて一人では外に出られない)。 ・市街化調整区域での開発・税金など、地主の事情もあるので、墓地開発も致し方ない 	

	水とみどり	・柳窪は屋敷林、神社、湧水地など環境保全地域としての自然が生きている。環境保全を優先することが地域とすることが、最先端のみどり
		のまちづくりになる
		・農地の減少が顕著。雑木林が伐採されて、みどりが減少。
		・柳窪地域の農家の生産物を、市の西側地域で活用する方法を具体化することが必要だ
		・野火止用水の親水性をどう確保するのか。下里の部分は散策路がない ・都営住宅では、街路樹の落ち葉を住民が集めて、有償で処理している
	防災・防犯ほか	・夜暗い場所がある
		・防犯や見晴らし確保のため、都営住宅ではやむなく樹木を切り落とし ている
		・マンション単位では自主防災組織があるが、都営住宅にはなく、防災 活動も行われていない。備蓄倉庫はない。
		・十小付近は大型の消防自動車は入れないのではないか?
		・防災まちづくりを市民の目でチェックし直し、コミュニティづくりを 育てる都市計画にすべきだ
		・市民参加で全市の防災マップづくりを
③地域の主な課題 (3点に絞り込む)		●コミュニティの場所づくり
		●コミュニティの生活実態にあった圏域づくり
参考)現行都市マスによる記載		・武蔵野の原風景の保全
		・良好な居住環境の育成
		・出水川の親水機能の復活、黒目川の親水化
	野来像のフレーズの鍵 となる言葉	例)歴史的な農家家屋と屋敷林、武蔵野の原風景
将来像		・みどりの下里、団地の下里、卸・工業の下里など、多様な顔をもつ
将	将来像のフレーズ (鍵を組み合わせ、 フレーズに)	地域の環境にそくした
		コミュニティをつくって
		みんなが生活しやすく

地域別構想の区分について

- ・生活圏を念頭に置いた設定が望ましい。
- ・滝山団地は中学校学区域で分割せず、一体の設定とすべき。

東日本大震災に学ぶ点

- ・自分の住む地域の危険度
- ・防災課の人員不足、市の防災対策の不備に不安

- ・自主防災組織の活動について
- ・指定避難場所の徹底
- ・備蓄倉庫の点検(実際には矛盾がいっぱい)
- ・古井戸の活用、整備

団地センターを快適な集いの場所に

- ・団地センター広場(今は道路であるそうだが)が、デコボコで歩きにくい。とくに老人などは杖をついたりするので危ない。実際に怪我をした人も出ている。マスタープランに入っていなければ是非入れて欲しい。
- ・市内でこれほど人の集まる所は他にないのではないか。コミュニティ結節の場所として発展するよう 人の集いに安全・便利なようにして欲しい。集える場所を快適に。一人暮らしが増えているので時々あっておしゃべりし、精神的にも満たされると思うので。是非実現して欲しい。







8. 下里中学区域(北西部地域)の懇談会結果の参考図(即地的な意見等)

